

2022年度 日本工学院専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制											
マンガ制作実習 7											
対象	3 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	コバシコ／オギノユーヘイ			実務経験	有	職種	マンガ家				
担当教員紹介											
マンガ家。 代表作に『教えて!コエ姉さん』『葉月カノンは甘くない。』『壁にメリー.com』など。 最新作にマガジンポケットにて連載『ブラック国家を追放されたけど【全自動・英霊召喚】があるから何も困らない。 ～最強クラスの英霊1000体が知らないうちに仕事を片付けてくれるし、みんな優しくて居心地いいんで、今さら元の国には戻りません。～』がある。											
授業概要											
この科目では、全員共通の課題として16P以上のマンガを前期期間で制作を行う。制作において、常にプロのマンガ家・編集者より直接的にストーリーや表現方法について学ぶことにより、マンガ業界で発表していくために必要な知識・技術を磨いていく。定められた期間で作品制作することにより、クリエイターとして、仕事としての意識に必要な事項である創作活動とスキルのアップ、協力相談の大切さ、べ切厳守等を学ぶ。現職のマンガ編集講師からの最新情報、業界研究を学び企画側と描く側、読み手の三つの観点からマンガを捉えることを目的とする。											
到達目標											
この科目では、作家において必要なマンガ表現の技術・知識を磨くと共に、編集者としての考え方や作品の売り出し方を学び、企画側と描く側、読み手の三つの観点からマンガを捉えることを主目標とする。授業内で制作する課題は、必ず出版社への持込み・投稿を行う他に、コンテストへの応募や個人でWEB上に上げていくことで、在学中における受賞やデビューも目標とする。											
授業方法											
この授業では、常にプロのマンガ家・編集者より作品の添削を行いながら課題制作を行うことにより、マンガ業界で発表していくために必要な知識・技術を磨きつつ、企画側・描く側・読み手の三つの観点からマンガを捉えることにより多角的な考え方を身に付けていきます。授業内で制作する課題は、デビューや就職のために外部への発表や、投稿・持込みも率先して行う。											
成績評価方法											
課題	70%	課題を総合的に評価									
成果発表	10%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価									
平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価									
履修上の注意											
この授業では、2年次の授業の応用となるため復習を行い、授業内ではしっかりと先生の話を聞くだけでなく、必ずメモを取るように指導を行う。常に制作する作品は仕事と同義であると認識させ締切を守る意識を養うため課題の提出厳守及び、遅刻や欠席は認めない。4分の3以上の出席をしない者は、課題の評価対象にならない。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	修了制作ネームべ切～チェック										
第2回	構図構成講座① 修了制作下描き										
第3回	構図構成講座② 修了制作下描き										
第4回	下描き制作日										
第5回	修了制作下描きべ切										
第6回	仕上げ力アップ講座① 修了制作ペン入れ										

2022年度 日本工学院専門学校	
マンガ・アニメーション科四年制	
マンガ制作実習 7	
第7回	仕上げ力アップ講座② 修了制作ペン入れ
第8回	修了制作ペン入れ〆切
第9回	仕上げ制作日
第10回	業界研究講座 修了制作仕上げ
第11回	修了制作仕上げ〆切
第12回	ツイッターマンガ講座①
第13回	ツイッターマンガ講座②
第14回	ツイッターマンガ講座③
第15回	講評会